

2006 年度

科目名	対象学科・学年 文学部文財1回生	担当者
文化財研究法 1A		小林 典子
授業テーマ 西洋美術作品を通して見る文化財研究入門Ⅰ		
授業の概要と目標 文化財とは何で、その研究方法とはどのようなものであるのか。西洋の絵画・彫刻・建築作品という具体的な表現媒体をとりあげながら、文化財研究に必要な基礎的知識と分析の方法を学習します。文化財研究をはじめるにあたってとりわけ重要なのは、素材である作品群をまず見ること、知ることであり、ついで、各作品に即した解釈の知識と方法を学ぶことにあります。授業では、人類の始原からルネサンスまでの第一級の主要作品を、ビデオをはじめとする視聴覚メディアを用いつつ観賞しながら、現時点に至るまでの作品研究史を概観していきます。		
評価方法 授業への参加意欲や小レポート 40％ 期末レポート 60％		
テキスト	著者	出版社
参考書 『美術の歴史』 その他、授業中に適宜指示	著者 H・ジャンソン&カウマン ン	出版社 創元社
授業スケジュール・内容 1.開講にあたって：授業プログラムとオリエンテーション 2.3.4.文化財研究の対象と方法：文化財とは何か 		